

久永 日記

大府市の日本共産党・久永かずえ市議会議員が、折々の思いを綴ります。「日本共産党大府東後援会」のニュース（年に4回発行）に掲載しています。ご希望の方には「後援会ニュース」をお届けします。ぜひ、ご覧ください。

▽以下は、2019年の6月に発行された「後援会ニュース」
2019年夏号」に掲載したものです。

支援が必要な人に寄り添う市政へ

4期目も全力こします

市議4期目の活動が始まっています。6月議会は、

今秋に安倍政権が強行しようとしている消費税の10%への増税の「準備」だとして、水道料金や公民館・学校施設などの利用料にかかる税率を10%に引き上げる議案が



たくさん出てきています。市政と市民の暮らしが国政と密接につながっていることを痛感します。夏・7月は参議院選挙。「増税はやめてほしい」という怒りや思いを、日本共産党に託してください。

今回の市議会一般質問では、身近な人を含めて「支援が必要な人に寄り添える体制」を市としてつくってほしい、という趣旨で質問をします。子どもたちを守る対策と同時に、犯罪を起こさせないための支援や対策は何なのか、と考えていたら、頭の中で、先日の川崎の悲惨な事件が重なりました。

さてさて、我が家の子どもたちもこの春、一つ学年が上がり、新たな環境で楽しんでいる子や受験の子、ちょっとつまづいている子、などそれぞれです。そして私は、というと過去最高記録を更新していた体重を「3人目の臨月時」まで戻し、目標達成です。（笑）

維持のために、ウォーキングの継続・ストレスでの？食べ過ぎ注意・睡眠不足解消、を心がけてはいるのですが：無理のきかないお年頃、とはなりましたので、努力をつづけます。

